

戦後史 論述問題

問 1. 欧州における冷戦の開始について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

人民民主主義 チェコ 通貨改革

問 2. 東アジアにおける冷戦の開始について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

国共内戦 中ソ友好同盟 日米安保条約

問 3. 米国アイゼンハウアー政権の外交政策とソ連の対応について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

パリ協定 ビキニ 雪どけ ICBM

問 4. キューバ危機の背景と結果について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

カストロ 海上封鎖 地下

問 5. 1960 年代までの核軍縮の歩みについて、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

第五福竜丸 キューバ NPT

問 6. ベトナム戦争への米国の関与と、この戦争が国際関係に与えた影響について、以下の語句を用いて 150 字以内で説明せよ。

ジュネーヴ協定 中ソ対立 パリ協定

問 7. 1970 年代末から冷戦終結に至る米ソ関係について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

アフガン侵攻 INF 全廃条約 マルタ

問 8. 東欧諸国の自由化運動とソ連の対応について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

スターリン批判 制限主権論 「連帯」

問 9. ソ連崩壊の経緯について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

グラスノスチ バルト 3 国 エリツィン

問 10. 第二次大戦後の欧州統合の歩みについて、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

シューマン ギリシア ユーロ

問 11. 第二次大戦後の国際通貨制度について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

IMF 変動相場制 プラザ合意

問 12. 中華人民共和国の歩みについて、対外関係に留意しつつ、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

大躍進 文化大革命 改革開放

問 13. 独立後、1970 年代までのインドの外交政策について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

METO チベット 核開発

【解答例】

問 1. ソ連が東欧に人民民主主義政権を樹立。米トルーマン政権のマーシャル=プランによる欧州経済支援に対抗し、コミンフォルムを結成、チェコはクーデタで共産党独裁体制へ移行した。米の西独通貨改革をソ連はベルリン封鎖で妨害、ドイツは東西に分断された。(118 字)

問 2. 国共内戦に勝利した中国共産党の毛沢東は中華人民共和国を建国、中ソ友好同盟を結んだ。米は台湾国民政府を支援し、朝鮮戦争では安保理決議を経て韓国に援軍を送った。中国義勇軍は北朝鮮を支援した。米は対日講和を急ぎ、日米安保条約で日本を同盟国とした。(120 字)

問 3. パリ協定で西独の再軍備、NATO 加盟を認め、ビキニ水爆実験を実施。ソ連のフルシチョフ政権は、ワルシャワ条約機構の結成と東独の

再軍備で対抗。ジュネーヴ 4 巨頭会談、スターリン批判で雪どけを演出しつつ、核ミサイルの開発を急ぎ、ICBMと人工衛星の開発に成功した。(120 字)

問 4. カストロがキューバ革命で親米政権を打倒。ソ連のフルシチョフ政権がキューバに核ミサイルを配備した。米ケネディ政権はキューバを海上封鎖、ミサイル撤去を要求した。核戦争の危機を回避した両国は部分的核実験停止条約を結び、地下以外の核実験を停止した。(120 字)

問 5. ビキニ水爆実験で被曝した第五福竜丸事件を機に、アインシュタインらが反核を訴え、科学者がパグウォッシュ会議を開催。キューバ危機を経て米ソは PTBT で地下以外の核実験を禁止し、NPTで五大国以外の核保有を禁じ、非核保有国の原発を IAEA の管理下に置いた。(117 字)

問 6. 南ベトナムのゴ=ディン=ジエム政権が、ジュネーヴ協定で定めた南北統一選挙を拒否。解放民族戦線との内戦が始まり、北ベトナムが解放民族戦線を支援した。米ジョンソン政権はトンキン湾事件を口実に北爆を開始、地上部隊を投入するが泥沼化。中ソ対立を利用して米大統領ニクソンが訪中、翌年のパリ協定で米軍は撤兵した。(150 字)

問 7. ソ連のブレジネフ政権のアフガン侵攻によってデタントは終結し、米レーガン政権は DI など大規模な軍拡に転じた。財政危機に陥ったソ連のゴルバチョフ政権は新思考外交に転じ、レーガンと INF 全廃条約を締結し、ブッシュとのマルタ会談で冷戦終結を宣言した。(118 字)

問 8. フルシチョフのスターリン批判を契機とするハンガリー反ソ暴動を、ソ連軍が鎮圧した。ブレジネフはチェコの「プラハの春」をワルシャワ条約軍で弾圧、制限主権論で正当化した。ゴルバチ

ョフはこれを放棄、ポーランド自由選挙による「連帯」の勝利を黙認した。(120 字)

問 9. ゴルバチョフ書記長がグラスノスチを掲げて言論の自由や複数政党制を認めた結果、バルト 3 国の独立運動が発生した。ロシアでは急進改革派のエリツィンが大統領に当選した。保守派のクーデタは失敗し、ロシアなど 3 国がソ連を脱退、独立国家共同体を結成した。(120 字)

問 10. 仏独和解で戦争を防止するため、シューマン=プランに基づき 6 カ国が ECSE を結成。のち EC に発展して市場統合を実現した。70 年代に英など 3 カ国、80 年代にギリシアなど 3 カ国が加盟し、12 カ国がマーストリヒト条約を結んで EU を結成し、統一通貨ユーロを導入した。(120 字)

問 11. ブレトン=ウッズ会議でドルと金の交換を再開、ドルを基軸通貨とする固定相場制を導入、通貨暴落時に緊急融資を行う IMF を設立した。1960 年代、ベトナム戦争による財政赤字、日本と西独に対する貿易赤字でドル危機が発生、ニクソン政権は金とドルの交換を停止し、変動相場制へ移行した。80 年代、レーガン政権は輸出の拡大を求め、主要 5 カ国のプラザ合意で円高ドル安が進んだ。

問 12. 毛沢東は、スターリン批判を機に中ソ論争を開始。ソ連の支援なしに近代化を図った大躍進政策は失敗した。毛沢東は文化大革命を發動し、劉少奇ら共産党内の改革派を打倒した。毛の死後、鄧小平は改革開放政策に転じ、市場経済と外資導入で経済成長を実現した。(120 字)

問 13. カシミール紛争でパキスタンが METO に加わると、ネルーは非同盟主義を掲げて中国に接近した。チベット問題から中印関係は悪化、国境紛争に至った。インディラ=ガンディーはソ連と同盟し、核開発で中国に対抗した。